

福祉サービス第三者評価の結果

平成24年6月4日 提出(評価機関→推進委員会)



1 福祉サービス事業者情報

(1) 事業者概況

事業所名称 (施設名)	泉川保育園		種別	保育所	
代表者氏名 (管理者)	園長 佐々木浩司		開設年月日	昭和23年4月1日	
設置主体 (経営主体)	社会福祉法人 鳳会		定員	60名	利用人数 74名
所在地	青森県青森市大字大野字鳴滝76-7				
連絡先電話	017-739-8489	FAX電話	017-739-8336		
ホームページアドレス					

(2) 基本情報 ※必要に応じて写真等追加可能

サービス内容 (事業内容)	施設の主な行事			
<input type="checkbox"/> 乳児保育	消防総合訓練、親子バス遠足、親子ふれあい祭り			
<input type="checkbox"/> 延長保育 (18時~19時)	運動会、敬老会参加、七五三、音楽フェスティバル			
<input type="checkbox"/> 一時保育 (7時~18時)	クリスマス会、もちつき、生活発表会、お正月行事			
	泉小2年生との交流会、節分、ひなまつり、お別れ会			
	入園式、卒園式			
居室概要	居室以外の施設設備の概要			
<input type="checkbox"/> 0歳児居室 <input type="checkbox"/> 1・2歳児居室	<input type="checkbox"/> 学童保育室			
<input type="checkbox"/> 3歳児居室 <input type="checkbox"/> 4歳児居室	<input type="checkbox"/> 職員休憩室			
<input type="checkbox"/> 5歳児居室 <input type="checkbox"/> 事務室	<input type="checkbox"/> ダムウエーダー			
<input type="checkbox"/> 給食室	<input type="checkbox"/> 螺旋滑り台			
職員の配置				
	職種	人数	職種	人数
	施設長	1名		
	主任保育士	1名		
	保育士	10名		
	栄養士	1名		
	その他	1名		

2 評価結果総評

◎ 特に評価の高い点

平成23年度に新築された園舎は、全館バリアフリー仕様となっているとともに、災害時における緊急対応も想定した構造体となっており、これらの機能を生かした防災訓練も効果的に行なわれている。このことは、保護者が子どもを安心して預けることへの一つの指標となっており、保護者からの評価も高い。

法人の管理運営業務について、公認会計士や社会保険労務士の助言、指導を仰いでいることは、客観的な経営分析がなされ、法人の健全経営につながっている。

◎ 改善を求められる点

制度の変革期にある保育所として、収支計画の伴った中長期計画の策定は、「保育の理念」実現のため必要と思われることから、役職員一丸となった取り組みに期待します。

保育理念等に基づいた福祉サービスの質を高めるため、実態に即し、具体的な人事管理に関する計画の策定に期待します。

3 第三者評価結果に対する事業者のコメント

新園舎に移動し、今回第三者評価を受審いたしました。毎年、自己評価は実施しておりましたが、自己評価では見えてこない事例に気付かされました。第三者評価を受審して、地域・保護者・保育園との共働の保育を進め、又職員一同、共通理解を持って保育内容全般にわたり、再確認する事が出来ました。今後より一層、資質の向上に努め、研鑽を重ねてまいりたいと思います。

評価機関	名 称	社会福祉法人 平川市社会福祉協議会
	所 在 地	青森県平川市柏木町藤山16-1
	事業所との契約日	平成21年12月21日
	評価実施期間	平成21年12月21日～平成24年5月18日
	事業所への 評価結果の報告	平成24年5月18日

4 評価細目の第三者評価結果

評価細目の第三者評価結果

評価対象 I 福祉サービスの基本方針と組織	第三者評価結果	評価結果講評															
<p>I-1 理念・基本方針</p> <p>I-1-1 理念、基本方針が確立されている。</p> <table border="1" data-bbox="222 543 772 686"> <tr> <td data-bbox="222 543 415 617">I-1-1-1-①</td> <td data-bbox="415 543 772 617">理念が明文化されている。</td> <td data-bbox="772 543 962 617">b</td> </tr> <tr> <td data-bbox="222 617 415 686">I-1-1-1-②</td> <td data-bbox="415 617 772 686">理念に基づく基本方針が明文化されている。</td> <td data-bbox="772 617 962 686">a</td> </tr> </table> <p>I-1-2 理念や基本方針が周知されている。</p> <table border="1" data-bbox="222 754 772 908"> <tr> <td data-bbox="222 754 415 828">I-1-2-1-①</td> <td data-bbox="415 754 772 828">理念や基本方針が職員に周知されている。</td> <td data-bbox="772 754 962 828">a</td> </tr> <tr> <td data-bbox="222 828 415 908">I-1-2-2-②</td> <td data-bbox="415 828 772 908">理念や基本方針が利用者等に周知されている。</td> <td data-bbox="772 828 962 908">a</td> </tr> </table>	I-1-1-1-①	理念が明文化されている。	b	I-1-1-1-②	理念に基づく基本方針が明文化されている。	a	I-1-2-1-①	理念や基本方針が職員に周知されている。	a	I-1-2-2-②	理念や基本方針が利用者等に周知されている。	a		<p>児童福祉法の理念に基づいた「保育の理念」が明文化されている。また、法人や園の基本的な考えや目指す方向性を「保育方針」として示した上で園目標を掲げ、事業計画や保育のしおりにわかりやすく標記し、玄関や保育室にも掲示されている。</p> <p>理念や運営(保育)方針が明記された「事業計画」は、全職員に配布され、職員会議で説明や読み合わせが行われるなど、職員に十分周知が図られ、内容も理解している。</p> <p>保護者へは、入園説明会や参観日において説明した上で配布しているとともに、公共機関へのパンフレットの設置、地域の小学校への園だよりの配布や地区子育て会議等での説明など地域における周知も十分に成されている。</p>			
I-1-1-1-①	理念が明文化されている。	b															
I-1-1-1-②	理念に基づく基本方針が明文化されている。	a															
I-1-2-1-①	理念や基本方針が職員に周知されている。	a															
I-1-2-2-②	理念や基本方針が利用者等に周知されている。	a															
<p>I-2 計画の策定</p> <p>I-2-1 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。</p> <table border="1" data-bbox="222 1056 772 1207"> <tr> <td data-bbox="222 1056 415 1130">I-2-1-1-①</td> <td data-bbox="415 1056 772 1130">中・長期計画が策定されている。</td> <td data-bbox="772 1056 962 1130">b</td> </tr> <tr> <td data-bbox="222 1130 415 1207">I-2-1-2-②</td> <td data-bbox="415 1130 772 1207">中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。</td> <td data-bbox="772 1130 962 1207">b</td> </tr> </table> <p>I-2-2 事業計画が適切に策定されている。</p> <table border="1" data-bbox="222 1275 772 1539"> <tr> <td data-bbox="222 1275 415 1350">I-2-2-1-①</td> <td data-bbox="415 1275 772 1350">事業計画の策定が組織的に行われている。</td> <td data-bbox="772 1275 962 1350">a</td> </tr> <tr> <td data-bbox="222 1350 415 1426">I-2-2-2-②</td> <td data-bbox="415 1350 772 1426">事業計画が職員に周知されている。</td> <td data-bbox="772 1350 962 1426">a</td> </tr> <tr> <td data-bbox="222 1426 415 1539">I-2-2-3-③</td> <td data-bbox="415 1426 772 1539">事業計画が利用者等に周知されている。</td> <td data-bbox="772 1426 962 1539">a</td> </tr> </table>	I-2-1-1-①	中・長期計画が策定されている。	b	I-2-1-2-②	中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	b	I-2-2-1-①	事業計画の策定が組織的に行われている。	a	I-2-2-2-②	事業計画が職員に周知されている。	a	I-2-2-3-③	事業計画が利用者等に周知されている。	a		<p>保育理念を踏まえた中長期計画を策定しているが、収支計画が伴わないなど、具体性に欠ける内容となっている。</p> <p>事業計画は中・長期計画の内容を踏まえた上で、事業の根拠や組織体制など、園としての具体的な行動計画としてまとめられており、職員の指針となり得る内容で全職員に配布されている。</p> <p>各行事の終了時には、定例の職員会議で反省や評価が行われ、職員の意見が集約されている。</p> <p>その結果、次年度の事業計画策定のための会議が開かれるなど職員参画や意見を反映させる機会を設けるなど、組織として計画の策定手順が確立している。</p> <p>さらには、事業計画や行事計画を分かり易く作成したものを、入園式や保育参観時に保護者へ配布、説明している。</p>
I-2-1-1-①	中・長期計画が策定されている。	b															
I-2-1-2-②	中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	b															
I-2-2-1-①	事業計画の策定が組織的に行われている。	a															
I-2-2-2-②	事業計画が職員に周知されている。	a															
I-2-2-3-③	事業計画が利用者等に周知されている。	a															
<p>I-3 管理者の責任とリーダーシップ</p> <p>I-3-1 管理者の責任が明確にされている。</p> <table border="1" data-bbox="222 1687 772 1852"> <tr> <td data-bbox="222 1687 415 1761">I-3-1-1-①</td> <td data-bbox="415 1687 772 1761">管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。</td> <td data-bbox="772 1687 962 1761">a</td> </tr> <tr> <td data-bbox="222 1761 415 1852">I-3-1-2-②</td> <td data-bbox="415 1761 772 1852">遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っている。</td> <td data-bbox="772 1761 962 1852">a</td> </tr> </table> <p>I-3-2 管理者のリーダーシップが発揮されている。</p> <table border="1" data-bbox="222 1934 772 2121"> <tr> <td data-bbox="222 1934 415 2008">I-3-2-1-①</td> <td data-bbox="415 1934 772 2008">質の向上に意欲を持ちその取り組みに指導力を発揮している。</td> <td data-bbox="772 1934 962 2008">a</td> </tr> <tr> <td data-bbox="222 2008 415 2121">I-3-2-2-②</td> <td data-bbox="415 2008 772 2121">経営や業務の効率化と改善に向けた取り組みに指導力を発揮している。</td> <td data-bbox="772 2008 962 2121">b</td> </tr> </table>	I-3-1-1-①	管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	a	I-3-1-2-②	遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っている。	a	I-3-2-1-①	質の向上に意欲を持ちその取り組みに指導力を発揮している。	a	I-3-2-2-②	経営や業務の効率化と改善に向けた取り組みに指導力を発揮している。	b		<p>園長は、職務分担表に総括責任者としての役割を明記しており、その内容を職員会議において説明しているとともに、日々の保育行事に積極的に参画し、職員一人ひとりの行動を把握しながら、課題等の発見に努めている。</p> <p>また法令順守の観点から、セミナーやリーダー研修に積極的に参加し、会議や研修で得た情報や改正などを自ら職員に伝達しているとともに、書棚に法令等をリスト化して収納し、常に職員が閲覧できる環境作りに努めている。</p> <p>保育の質の向上に関しては、定期的開催される職員会議や給食会議に毎回参画し、課題や問題について、自己評価の内容や職員の意見、提案を取り入れた形で改善策を提示し、全職員共有の上で課題等へ取り組んでいる。</p> <p>経営や業務の分析は、理事長をはじめ公認会計士や社会保険労務士の助言を仰ぎながら分析している。</p>			
I-3-1-1-①	管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	a															
I-3-1-2-②	遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っている。	a															
I-3-2-1-①	質の向上に意欲を持ちその取り組みに指導力を発揮している。	a															
I-3-2-2-②	経営や業務の効率化と改善に向けた取り組みに指導力を発揮している。	b															
<p>評価対象 II 組織の運営管理</p> <p>II-1 経営状況の把握</p> <p>II-1-1 経営環境の変化等に適切に対応している。</p> <table border="1" data-bbox="222 2359 772 2620"> <tr> <td data-bbox="222 2359 415 2433">II-1-1-1-①</td> <td data-bbox="415 2359 772 2433">事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。</td> <td data-bbox="772 2359 962 2433">a</td> </tr> <tr> <td data-bbox="222 2433 415 2508">II-1-1-2-②</td> <td data-bbox="415 2433 772 2508">経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取り組みを行っている。</td> <td data-bbox="772 2433 962 2508">a</td> </tr> <tr> <td data-bbox="222 2508 415 2620">II-1-1-3-③</td> <td data-bbox="415 2508 772 2620">外部監査が実施されている。</td> <td data-bbox="772 2508 962 2620">a</td> </tr> </table>	II-1-1-1-①	事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	a	II-1-1-2-②	経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取り組みを行っている。	a	II-1-1-3-③	外部監査が実施されている。	a		<p>経営状況の把握に関しては、日本保育協会、青森県保育連合会、青森市保育連合会の業界団体に加入し、外部研修に積極的に参加している。</p> <p>また、園長と主任補佐保育士は、地域の福祉関係団体(民生委員等)の役員等を務めており、地域や事業経営を取り巻く環境を的確に把握している。</p> <p>定期的に保育サービスのコスト分析や在園児の推移等の分析を行っており、会計事務所、社会保険労務士の指導、助言を受けながら、明確になった課題等について、職員会議や理事会において議論され、改善に向けた取り組みを行なっている。</p>						
II-1-1-1-①	事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	a															
II-1-1-2-②	経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取り組みを行っている。	a															
II-1-1-3-③	外部監査が実施されている。	a															

II-2 人材の確保・養成			
II-2-(1) 人事管理の体制が整備されている。			
II-2-(1)-①	必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	c	<p>組織が目指す保育サービスを実現するために、中・長期計画において組織が職員に求める基本的姿勢や、知識、技能の習得について明示している。</p> <p>人事管理計画を策定しているが、人事考課を行うための客観的な考課基準の策定や有資格職員の配置等について、具体的に盛り込んでいないため、効果的な人事考課が行われていない。</p> <p>また、人事管理計画に研修計画を策定しており、その内容は職員個々に対する研修会への派遣を明記しているとともに、職種毎に内部研修、外部研修を計画し、内部研修については定期的に外部講師を招いた研修会を実施している。</p> <p>研修を終了した職員は、復命書を作成し、内容については、職員会議、内部研修会で発表しているとともに、職員全体での共有や、深く掘り下げる事案については、再度職員会議においての検討課題とし、次年度の事業計画や研修計画、保育計画に反映させている。</p> <p>職員の労働環境については、園長が定期的にチェックしているとともに、職員からの就業に関する意向(福祉厚生も含む)を把握する仕組みを組織として定め、月2回程度、労働環境に関する個人面談を行っている。</p> <p>その結果、課題が出てきた場合は必要に応じて理事会、職員会議にて、改善策の検討を行なっている。</p> <p>実習生の受け入れについては、総合的な受入れマニュアルを作成し、受入の意義、目標等を明文化しているが、受入にあたって、学校と覚え書きを交わしていない。</p>
II-2-(1)-②	人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	c	
II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。			
II-2-(2)-①	職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。	a	
II-2-(2)-②	職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り組んでいる。	a	
II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。			
II-2-(3)-①	職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	a	
II-2-(3)-②	個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取り組みが行われている。	a	
II-2-(3)-③	定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	a	
II-2-(4) 実習生の受け入れが適切に行われている。			
II-2-(4)-①	実習生の受け入れと育成について基本的な姿勢を明確にした体制を整備し、積極的な取り組みをしている。	b	
II-3 安全管理			
II-3-(1) 利用者の安全を確保するための取り組みが行われている。			<p>子どもの安全確保に関しては、様々なリスクに対応した危機管理マニュアルを策定し、担当者も定めている。</p> <p>その内容は、ヒヤリハット事例をもとに、定期的に職員会議で検討していることから、職員も理解しており、その会議には園長も毎回参画している。</p> <p>また、玄関には緊急時に活用するAEDも整備しており、使用方法の研修も行なっている。</p> <p>災害時に対しては、設置間もない園舎であり建物の構造上の対策は万全であるとともに、園舎内外の備品や遊具については、設置業者と管理契約を締結している。</p> <p>また定期的な避難訓練の実施や日々の保育業務からの気付きにより、ヒヤリハットマップを作成し、内部研修、職員会議で予防対策を検討、実施している。</p>
II-3-(1)-①	緊急時(事故、感染症の発生時など)における利用者の安全確保のための体制が整備されている。	a	
II-3-(1)-②	災害時に対する利用者の安全確保のための取り組みを行っている。	a	
II-3-(1)-③	利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	a	
II-4 地域との交流			
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。			<p>保育所と地域の関わりについては、事業計画書、保育課程、パンフレット等に明記し、その内容については職員会議において共有し、園だよりやパンフレットをとおして保護者等に周知している。</p> <p>職員は民生委員や警察ボランティアとして活動するなど、組織として地域との交流を図る体制を構築している。</p> <p>また、民生委員、地区社協、泉川小学校等と連携し、園だより等を通じて子育て情報を地域に提供しているとともに、電話や来所された方の相談を園長が受け付け、地域の福祉ニーズに対応した事業として、乳児保育、延長保育、一時保育の特別保育に加え、放課後児童保育を任意で実施している。</p> <p>ボランティア受け入れに関しては、詳細なマニュアルが策定され、受け入れに関する意義や方針を会議や研修等で職員に対して、周知されている。</p> <p>職員に対しての社会資源の周知については、関係機関、団体等の電話番号一覧表を事務室に掲示し、職員会議において、各社会資源の役割等を説明していることから職員も理解し、情報も共有されている。</p>
II-4-(1)-①	利用者と地域とのかかわりを大切にしている。	a	
II-4-(1)-②	事業所が有する機能を地域に還元している。	a	
II-4-(1)-③	ボランティア受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a	
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。			
II-4-(2)-①	必要な社会資源を明確にしている。	a	
II-4-(2)-②	関係機関等との連携が適切に行われている。	a	
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取り組みを行っている。			
II-4-(3)-①	地域の福祉ニーズを把握している。	a	
II-4-(3)-②	地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。	a	

評価対象 Ⅲ 適切な福祉サービス	第三者評価結果	評価結果講評																					
<p>Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス</p> <p>Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。</p> <table border="1" data-bbox="222 406 772 578"> <tr> <td data-bbox="222 406 415 488">Ⅲ-1-(1)-①</td> <td data-bbox="415 406 770 488">利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取り組みを行っている。</td> <td data-bbox="770 406 966 488">a</td> </tr> <tr> <td data-bbox="222 488 415 578">Ⅲ-1-(1)-②</td> <td data-bbox="415 488 770 578">利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。</td> <td data-bbox="770 488 966 578">a</td> </tr> </table> <p>Ⅲ-1-(2) 利用者満足の向上に努めている。</p> <table border="1" data-bbox="222 666 772 749"> <tr> <td data-bbox="222 666 415 749">Ⅲ-1-(2)-①</td> <td data-bbox="415 666 770 749">利用者満足の向上を意図した仕組みを整備し、取り組みを行っている。</td> <td data-bbox="770 666 966 749">b</td> </tr> </table> <p>Ⅲ-1-(3) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。</p> <table border="1" data-bbox="222 836 772 1092"> <tr> <td data-bbox="222 836 415 919">Ⅲ-1-(3)-①</td> <td data-bbox="415 836 770 919">利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。</td> <td data-bbox="770 836 966 919">a</td> </tr> <tr> <td data-bbox="222 919 415 1001">Ⅲ-1-(3)-②</td> <td data-bbox="415 919 770 1001">苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。</td> <td data-bbox="770 919 966 1001">a</td> </tr> <tr> <td data-bbox="222 1001 415 1092">Ⅲ-1-(3)-③</td> <td data-bbox="415 1001 770 1092">利用者からの意見等に対して迅速に対応している。</td> <td data-bbox="770 1001 966 1092">a</td> </tr> </table>	Ⅲ-1-(1)-①	利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取り組みを行っている。	a	Ⅲ-1-(1)-②	利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	a	Ⅲ-1-(2)-①	利用者満足の向上を意図した仕組みを整備し、取り組みを行っている。	b	Ⅲ-1-(3)-①	利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	a	Ⅲ-1-(3)-②	苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。	a	Ⅲ-1-(3)-③	利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	a		<p>利用者本位の福祉サービスについては、保育理念にある、「児童福祉法の精神に則った「児童がのびのびと遊べる環境」「個人を尊重する保育」として、組織の姿勢を明示している。</p> <p>一人ひとりの子どもを尊重したサービス提供に関する基本姿勢が、保育現場での標準的な実施方法に反映されており、職員会議や研修会等で全職員に周知、理解されている。</p> <p>その内容は玄関内の目立つ場所に「園の方針」として見やすく掲示するとともに、園のしおりやパンフレットにも明示し保護者へ理解を求めている。</p> <p>プライバシー保護については、基本姿勢や社会福祉事業者に携わる者としての姿勢・意識、実務における注意点が盛り込まれた規定が整備されている。</p> <p>保護者には、参観日や行事の時、保育参加の機会を作り、保護者からの意向を把握する取り組みが行われているが、具体的な改善に対する取り組み体制が十分とはいえない。</p> <p>苦情解決の仕組みが整備されており、利用方法について説明した資料を入園時に配布、説明するとともに、分かり易く明示した掲示物を玄関に掲示している。寄せられた苦情等は、内容状況を確認の上、速やかに対応を検討し、必ず保護者等にフィードバックしている。</p>			
Ⅲ-1-(1)-①	利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取り組みを行っている。	a																					
Ⅲ-1-(1)-②	利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	a																					
Ⅲ-1-(2)-①	利用者満足の向上を意図した仕組みを整備し、取り組みを行っている。	b																					
Ⅲ-1-(3)-①	利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	a																					
Ⅲ-1-(3)-②	苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。	a																					
Ⅲ-1-(3)-③	利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	a																					
<p>Ⅲ-2 サービスの質の確保</p> <p>Ⅲ-2-(1) 質の向上に向けた取り組みが組織的に行われている。</p> <table border="1" data-bbox="222 1284 772 1476"> <tr> <td data-bbox="222 1284 415 1366">Ⅲ-2-(1)-①</td> <td data-bbox="415 1284 770 1366">サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。</td> <td data-bbox="770 1284 966 1366">a</td> </tr> <tr> <td data-bbox="222 1366 415 1476">Ⅲ-2-(1)-②</td> <td data-bbox="415 1366 770 1476">評価結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施している。</td> <td data-bbox="770 1366 966 1476">a</td> </tr> </table> <p>Ⅲ-2-(2) 提供するサービスの標準的な実施方法が確立している</p> <table border="1" data-bbox="222 1564 772 1736"> <tr> <td data-bbox="222 1564 415 1646">Ⅲ-2-(2)-①</td> <td data-bbox="415 1564 770 1646">提供するサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。</td> <td data-bbox="770 1564 966 1646">a</td> </tr> <tr> <td data-bbox="222 1646 415 1736">Ⅲ-2-(2)-②</td> <td data-bbox="415 1646 770 1736">標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。</td> <td data-bbox="770 1646 966 1736">a</td> </tr> </table> <p>Ⅲ-2-(3) サービス実施の記録が適切に行われている。</p> <table border="1" data-bbox="222 1824 772 2079"> <tr> <td data-bbox="222 1824 415 1907">Ⅲ-2-(3)-①</td> <td data-bbox="415 1824 770 1907">利用者に関するサービス実施状況の記録が適切に行われている。</td> <td data-bbox="770 1824 966 1907">a</td> </tr> <tr> <td data-bbox="222 1907 415 1989">Ⅲ-2-(3)-②</td> <td data-bbox="415 1907 770 1989">利用者に関する記録の管理体制が確立している。</td> <td data-bbox="770 1907 966 1989">c</td> </tr> <tr> <td data-bbox="222 1989 415 2079">Ⅲ-2-(3)-③</td> <td data-bbox="415 1989 770 2079">利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。</td> <td data-bbox="770 1989 966 2079">a</td> </tr> </table>	Ⅲ-2-(1)-①	サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	a	Ⅲ-2-(1)-②	評価結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施している。	a	Ⅲ-2-(2)-①	提供するサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。	a	Ⅲ-2-(2)-②	標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a	Ⅲ-2-(3)-①	利用者に関するサービス実施状況の記録が適切に行われている。	a	Ⅲ-2-(3)-②	利用者に関する記録の管理体制が確立している。	c	Ⅲ-2-(3)-③	利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	a		<p>サービスの質の確保については、質の評価に対する園の姿勢が明示され、それに基づき具体的な評価の方法や体制が整備されている。</p> <p>評価に関する担当者を設置し、評価基準に基づき年1回以上の自己評価が実施されている。</p> <p>評価結果は、内部研修において分析を行っており、課題等については職員会議で改善策の検討、計画の実施状況を評価し必要に応じ見直しも行われている。</p> <p>サービスの提供については、保育理念や基本方針、保育過程等に基づき標準的な実施方法が文書化され、保育サービスに反映されている。</p> <p>職員は、保育サービスに関わる標準的な実施方法について、職員会議や内部・外部研修、個別の指導により理解している。</p> <p>また、その内容は子どもの個性尊重やプライバシー保護の姿勢も明示されている。</p> <p>その内容は、子ども一人ひとりの発達状況、保育目標、生活状況等についての記録が整備され、指導計画に基づくサービスの提供が記録からも確認でき、記録する職員で、記載内容にばらつきがないように、園長、主任からの助言・指導、職員間での確認を行っているとともに、指導計画書、児童票、保育日誌等の記録は、職員会議で情報の共有がされ、職員も理解している。</p>
Ⅲ-2-(1)-①	サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	a																					
Ⅲ-2-(1)-②	評価結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施している。	a																					
Ⅲ-2-(2)-①	提供するサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。	a																					
Ⅲ-2-(2)-②	標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a																					
Ⅲ-2-(3)-①	利用者に関するサービス実施状況の記録が適切に行われている。	a																					
Ⅲ-2-(3)-②	利用者に関する記録の管理体制が確立している。	c																					
Ⅲ-2-(3)-③	利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	a																					
<p>Ⅲ-3 サービスの開始・継続</p> <p>Ⅲ-3-(1) サービス提供の開始が適切に行われている。</p> <table border="1" data-bbox="222 2272 772 2444"> <tr> <td data-bbox="222 2272 415 2354">Ⅲ-3-(1)-①</td> <td data-bbox="415 2272 770 2354">利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。</td> <td data-bbox="770 2272 966 2354">a</td> </tr> <tr> <td data-bbox="222 2354 415 2444">Ⅲ-3-(1)-②</td> <td data-bbox="415 2354 770 2444">サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。</td> <td data-bbox="770 2354 966 2444">a</td> </tr> </table> <p>Ⅲ-3-(2) サービスの継続性に配慮した対応が行われている。</p> <table border="1" data-bbox="222 2532 772 2612"> <tr> <td data-bbox="222 2532 415 2612">Ⅲ-3-(2)-①</td> <td data-bbox="415 2532 770 2612">事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。</td> <td data-bbox="770 2532 966 2612">b</td> </tr> </table>	Ⅲ-3-(1)-①	利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	a	Ⅲ-3-(1)-②	サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。	a	Ⅲ-3-(2)-①	事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。	b		<p>サービスの開始、提供については、チラシや入園のしおり等に保育所の保育理念や内容の情報をわかりやすく明記している。</p> <p>ホームページは公開されていないが、保育サービスを紹介した資料を公共施設等多数の人が手にすることが出来る場所に設置し、その内容は言葉遣いや写真、絵の使用により分かりやすい内容になっている。</p> <p>保育サービス利用に関する説明は、保育サービスや料金が具体的に記載された説明資料等で行われ、見学者には適宜、園長や主任保育士が丁寧に対応している。</p> <p>また、保育サービスや料金等については、保護者の同意を得たうえで実践、適用し、その内容は書面に残している。</p> <p>他の保育所への変更等については、保育の継続性に配慮しており、サービス終了後も保護者等が相談できる窓口や担当者を設置するとともに、利用方法を記載した文書を保護者へ説明の上、配布している。</p>												
Ⅲ-3-(1)-①	利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	a																					
Ⅲ-3-(1)-②	サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。	a																					
Ⅲ-3-(2)-①	事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。	b																					

Ⅲ-4 サービス実施計画の策定			<p>利用者のアセスメントについては、子どもの身体状況や生活状況等は、組織が定める様式(児童票、家庭調査票)により把握されており、日々の変化や気付き等については、連絡帳を活用して保護者からのニーズを読み取っている。</p> <p>また、アセスメントに関する定期的な見直しや時期、手順を定めており、定期的に行われる職員会議において調理員も入り、子供の身体、食事・生活状況の改善に努めている。</p> <p>その内容は、子ども一人ひとりに着目した指導計画が策定され、長期的、短期的な視点で関連性を持たせ、子どもの発達過程や実態に即した計画として作成されている。</p> <p>策定にあたっては組織が定める手順に従い、保護者の意向も反映した内容で、全職員の合議で行なわれるとともに、子どもや家庭の状況に合わせ柔軟に対応できるようにしており、計画通りに保育が行われていることを評価、見直しする仕組みも構築され、機能している。</p>
Ⅲ-4-(1) 利用者のアセスメントが行われている。			
Ⅲ-4-(1)-①	定められた手順に従ってアセスメントを行っている。	a	
Ⅲ-4-(2) 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。			
Ⅲ-4-(2)-①	サービス実施計画を適切に策定している。	a	
Ⅲ-4-(2)-②	定期的にサービス計画の評価・見直しを行っている。	a	
保育所 A 福祉サービス内容評価		第三者評価結果	評価結果講評
A-1 保育所保育の基本			
A-1-(1) 養護と教育の一体的展開			
A-1-(1)-①	保育所の保育方針や目標に基づき、発達過程を踏まえ、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に即した保育課程を編成している。	a	<p>養護と教育を一体的に進めるため保育過程は、児童憲章や児童の権利に関する条約、児童福祉法、保育所保育指針の趣旨をとらえ作成され、子どもとその背景や地域の実態、また家庭の状況を考慮し作成されている。この内容は、全職員が参加のもと作成され、定期的に評価し、評価結果に基づき改善が行われている。</p>
A-1-(1)-②	乳児保育のための適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	a	<p>平成23年4月に全面改築したこともあり、採光や換気、保温等の快適な環境が整っており、子どもが安心できる環境が整備されている。また個別の指導計画が作成され、子どもの心身状況の観察や記録の整備、内容の評価が実施されている。</p>
A-1-(1)-③	1・2歳児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	a	<p>職員は、必要とされる専門的な保育知識(SIDS等)について、全職員が参加する内部研修等で確認し、保育に生かしている。</p>
A-1-(1)-④	3歳以上児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	a	<p>地元小学校との交流や連携については、事業計画に記載されており、交流会の開催や保育園行事の案内、新入学児の連絡会議、参観日出席等により、子どもや保護者が小学校に対するイメージを持ちやすいように取り組んでいるとともに、保育者と学校教諭が意見交換できる体制を整備している。</p>
A-1-(1)-⑤	小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、保育の内容や方法、保護者とのかわりに配慮されている。	a	
A-1-(2) 環境を通して行なう保育			<p>人権に配慮しながら子ども一人ひとりのペースに合わせ食事、排泄、睡眠、着脱、清潔の対応が行われ、自発的な行為を尊重し、保育している。手洗いやうがいの指導を通じ、自分でできる感染症予防などにより、自己の健康への関心を高め、病気予防のための生活習慣や態度が身につけられるような働きかけがされている。</p>
A-1-(2)-①	生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできるような人的・物的環境が整備されている。	a	
A-1-(2)-②	子どもが基本的な生活習慣を身につけ、積極的に身体的な活動ができるような環境が整備されている。	a	<p>様々な遊具や玩具、楽器、書籍等により、個々の発達段階や興味関心に即した遊びが可能であり、遊びのルールを学ばせながら異年齢の子どもとの交流の機会も含め、子どもが自由に遊べる空間、時間が確保されている。また、様々な当番等の役割を持たせながら、子どもの自発性を発揮できるような働きかけを行っている。</p>
A-1-(2)-③	子どもが主体的に活動し、様々な人間関係や友だちとの協同的な体験ができるような人的・物的環境が整備されている。	b	<p>園外活動では、畑での野菜作り、散歩時の草花観察、虫取り等の機会を設けており、園内には季節や自然に興味を広げるための関連した絵本が準備されているほか、亀や蛙等を飼育していることで動植物に接する機会が確保されている。また、ひな祭りや節分等伝統的な行事を日常の保育の中に取り入れており、遊びや環境の中でも季節感を取り入れている。</p>
A-1-(2)-④	子どもが主体的に身近な自然や社会とかかわれるような人的・物的環境が整備されている。	a	
A-1-(2)-⑤	子どもが言葉豊かな言語環境に触れたり、様々な表現活動が自由に体験できるような人的・物的環境が整備されている。	a	<p>自己評価に関しては、自己評価チェックリストの説明と配布、集計と評価の年2回の計画で、全職員の参画の下に取り組んでいる。評価に当たっては保育士自らの保育実践を振り返りながら、活動結果、心身状況、成長過程といった多面的な角度で子どもを捉え、評価結果を基に改善策の検討を行っている。</p>
A-1-(3) 職員の資質向上			
A-1-(3)-①	保育士等が主体的に自己評価に取り組む、保育の改善が図られている。	a	

A-2 子どもの生活と発達		<p>子どもの生活と発達性の連続については、家庭環境や生活リズム、また身体的成長の差等から生じる子ども一人ひとりの違いを十分に把握、尊重し、保育に反映させており、言葉掛けに関しては、保育手順マニュアルに基づき、分かりやすく温かな言葉で、子どものペースに合わせた対応をしている。</p> <p>施設面では全館バリアフリーとなっており、ソフト面に関しても子ども同士の関わり方や環境について配慮し、現在は、対象児がいないが、過去に情緒障害児の保育経験があり、職員間での共有機会の確保や、研修会への派遣、専門機関との連携が図られている。また、特別保育事業として延長保育が行われており、一日の生活のリズムを崩さないように子どもの状況について職員間の引継ぎが適切に実施されている。具体的には、じゅうたん等寝転ぶことが出来る家庭的な環境の中で異年齢交流を含めて、思い思いの遊びが展開されており、子ども一人ひとりのニーズに即した、保育がなされている。</p> <p>子どもの健康管理については、既往歴や予防接種の状況について年度毎の児童家庭調査に基づき把握し、直近の情報は登園・降園時や連絡帳により保護者から情報を得ている。体調の優れない子どもについては保護者と確認した内容を基に全職員で共有し、衛生管理マニュアルを活用しながら、食事の内容やその日の過ごし方について柔軟に対応し、子どもの体調悪化が見られた場合は、程度に応じて緊急連絡や事後連絡で保護者に報告している。</p> <p>食事に関しては、食育計画に基づき、季節感を感じる食事や郷土料理、お菓子作り等を組み入れ、食への興味や楽しさの中に学びを取り入れるとともに、栄養管理やアレルギーについても配慮されている。また、調理員が食事をしている場面を観察し、子どもに声をかけたり、残食調査や嗜好調査が行われ、献立や調理の工夫に反映されており、子ども一人ひとりの発育状況や体調を考慮した調理の工夫がされ、食器も安全性を重視した器を使用している。</p> <p>アレルギー疾患、慢性疾患等を持つ子に対しては、アレルギー児対応マニュアルに基づき、食物アレルギー調査書、医師の指示書等を提出していただき、食品や除去期間等を含め子どもに対応した食事、保育が行われるように、全職員で周知、理解されている。また、食事の提供においては、他の子ども達との相違に配慮している。</p> <p>調理場の衛生管理については、衛生管理マニュアルに基づき運用され、主任保育士が担当者として、職員会議や内部会議で全職員の周知、理解を図り定期的な見直しも行なわれている。</p>	
A-2-(1) 生活と発達の連続性			
A-2-(1)-①	子ども一人ひとりを受容し、理解を深めて働きかけや援助が行なわれている。		a
A-2-(1)-②	障害のある子どもが安心して生活できる保育環境が整備され、保育の内容や方法に配慮が見られる。		a
A-2-(1)-③	長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法が配慮されている。		a
A-2-(2) 子どもの福祉を増進することに最もふさわしい生活の場			
A-2-(2)-①	子どもの健康管理は、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している。		a
A-2-(2)-②	食事を楽しむことができる工夫をしている。		a
A-2-(2)-③	乳幼児にふさわしい食生活が展開されるよう、食事について見直しや改善をしている。		a
A-2-(2)-④	健康診断、歯科検診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。		a
A-2-(3) 健康及び安全の実施体制			
A-2-(3)-①	アレルギー疾患、慢性疾患等をもつ子どもに対し、主治医からの指示を得て、適切な対応を行なっている。		a
A-2-(3)-②	調理場、水周りなどの衛生管理が適切に実施され、食中毒等の発生時に対応できるような体制が整備されている。		a
A-3 保護者に対する支援			
A-3-(1) 家庭との緊密な連携			
A-3-(1)-①	子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している。	a	
A-3-(1)-②	家庭と子どもの保育が密接に関連した保護者支援を行なっている。	a	
A-3-(1)-③	子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けている。	a	
A-3-(1)-④	虐待に対応できる保育所内の体制の下、不適切な養育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び虐待の予防に努めている。	a	